

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について

日之影町における令和4年度分の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果検証について公表します。

1. 令和4年度実績

(1) 交付額 145,607,000円

(2) 実績

(単位:円)

番号	事業名	事業の概要 ①目的・効果・概要 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費	交付金充当額	実施状況・実績等	事業の成果・効果
1	消費拡大応援事業	①コロナ禍で需要が低下した農産物や特産品の消費拡大と町外へのPRを行うため、直売市等で特産品等を購入した方が町外に発送する際の送料を町が負担する。 ②送料 ③【積算根拠】 送料 想定件数270件 450千円 ④特産品等購入者	49,445		①対象期間: 令和4年9月から令和4年12月まで ②対象商品: 本町で生産された農産品 ③対象者: 各直売市で対象商品を購入された方で商品を発送する方の送料を助成(送料無料)	送料を補助することで、農産物等の販売強化のほか町外への特産品等のPRにつながった。 ※発送件数 29件
2	日之影町緊急雇用創出事業	①新型コロナウイルス感染症拡大等の影響で雇止めとなった方やアルバイトがなくなり困窮している学生等を農業法人が雇用し、農作業受委託により、町内農家等の農作業に従事する。 ②業務委託料、新聞雑誌等への広告費 ③【積算根拠】 農業法人への業務委託料 1,541千円 広告費 138千円 ④農業法人	299,899	200,000	農業法人へ業務委託し、8月から12月までの事業期間で実施し、期間中新規雇用者1名を雇用し、米刈りなどの受託作業に従事した。 賃金等支払業務委託料 162,399円 広告費 137,500円×1回	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた対象者(雇用者)の生活面等の影響の軽減に繋がったとともに、先行き不安な町内生産者の作業を支援したことで、精神的な負担軽減に繋がった。 ※雇用者数 1人
3	伝統芸能維持継承促進事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により伝統芸能行事が中止となっているなか、地域の祭りなどで活動してきた伝統芸能を継承するため、伝統芸能の披露する場を提供するとともに、活動継続のための備品等購入費用を補助する。 ②補助金 ③【積算根拠】 伝統芸能披露、子供への体験活動補助金 1,820千円 伝統芸能継承促進備品等購入補助金 1,900千円 ④伝統芸能保存継承団体	2,510,083	1,800,000	伝統芸能保存継承団体に補助金を交付 伝統芸能の保存会への補助金 1,422,000円 伝統芸能発表分補助金 1,088,083円	地域の伝統芸能を継承するため、伝統芸能の披露する場の提供とともに、活動継続のための備品等購入費用を補助し、保存会の維持ができた。 ※保存会数の維持 23保存会

4	図書館備品整備事業	<p>①ウイルス等殺菌機能付きの空気清浄機を整備し、図書館での新型コロナウイルス感染対策を行う。</p> <p>②備品購入費</p> <p>③【積算根拠】 空気清浄機1台 299千円</p> <p>④図書館</p>	299,600	200,000	<p>空気清浄機購入</p> <p>空気清浄機 2台 299,600円</p>	<p>図書館での感染症対策のために必要な資機材を整備することで安全な運用ができた。</p> <p>※充足率 100%</p>
5	自治公民館活動活性化支援事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっているスポーツ大会や町民主体イベントの再開支援を補助する。</p> <p>②報償費、イベント等補助金</p> <p>③【積算根拠】 スポーツ大会再開支援 大会講師謝金等 200千円 町民主体イベント再開支援補助金 1,000千円</p> <p>④公民館連絡協議会</p>	1,285,111	1,000,000	<p>町民主体イベント再開支援する補助金を交付</p> <p>自治公民館連絡協議会補助金</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていた町民主体イベントを再開することができた。</p> <p>※イベント開催数 3回</p>
6	高齢者生活福祉センター整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染対策のための衛生環境改善を行うため、高齢者生活福祉センターを拡張し、デイサービス時などでの密対策を図る。併せて脱衣所に換気扇を設置し換気機能を強化する。</p> <p>②修繕費、工事請負費</p> <p>③【積算根拠】 施設の拡張工事等 25,000千円</p> <p>④日之影町高齢者生活福祉センター</p>	23,650,000	23,000,000	<p>新型コロナウイルス感染予防のため、高齢者生活福祉センターを拡張</p> <p>工事請負費 23,650,000円</p>	<p>施設の拡張で利用者一人当たりの使用面積が増加し、感染防止対策が図られ、安定した活動継続が図られた。</p> <p>※利用者一人当たりの使用面積の増加 約1.5倍</p>
7	応援消費プレミアム商品券補助事業	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済を活性化するため、宮崎県と連携し発行するプレミアム商品券のプレミアム分(30%)に係る経費を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 (商品券発行総額 6,500円×9,000セット=58,500千円) うち上乗せ30% 1セット1,500円 1,500円×9,000=13,500千円</p> <p>④日之影町商工会</p>	16,470,692	6,536,000	<p>歳末感謝セール抽選会の実施 景品総額600,000円</p> <p>プレミアム付商品発行 発行総額 6,500円×9,000セット=58,500,000円 発行枚数 500円×117,000枚 換金額 500円×116,746枚=58,373,000円 換金率 99.78%</p>	<p>お盆と正月にかけて使用できるプレミアム商品券発行することで、町内の消費喚起を促すことができた。</p> <p>※町内消費喚起額 58,373,000円</p>

8	避難所等感染対策用品購入事業	<p>①災害時の避難所や子ども教室などでの感染症対策のため、感染症対策資材を購入する。</p> <p>②消毒液等購入費用</p> <p>③【積算根拠】 ハンドソープ 10千円 消毒液 70千円 ペーパータオル 20千円 ウエットティッシュ 10千円 防護服 90千円</p> <p>④避難所、子ども教室</p>	50,490		避難所や子ども教室などでの感染症対策のため、スプレーボトル、ハンドソープ、消毒液等の感染症対策資材を購入	<p>※配置避難所 4か所</p> <p>※配置子ども教室 3か所</p>
9	学びを支える新学習システム構築事業	<p>①コロナ感染症対策のための分散学習や感染拡大による学校休業時のオンライン学習等における円滑な指導体制構築のため指導用タブレットの拡充整備を図る。また、タブレット学習やオンライン学習を効果的に行うため、電子黒板を購入する。</p> <p>②指導用タブレット等購入費用</p> <p>③【積算根拠】 小学校 指導用タブレット4台 1,168千円 電子黒板4台 2,000千円 動画編集学習用カメラ1台 55千円 中学校 指導用タブレット12台 3,003千円 電子黒板5台 2,496千円</p> <p>④町内小中学校</p>	8,459,088	8,000,000	<p>学校休業時のオンライン学習等における円滑な指導体制構築のため指導用タブレットの拡充整備のほか、タブレット学習やオンライン学習を効果的に行うため、電子黒板等を購入</p> <p>指導用タブレット 16台 電子黒板 9台 カメラ 1台</p>	<p>オンライン学習等における円滑な指導体制構築のため指導用タブレット等を拡充整備のほか、電子黒板等を購入したことで、効果的な指導体制が図られた。</p> <p>※タブレット充足率 小中学校100% ※電子黒板充足率 小学校100% 中学校100%</p>
10	PCR検査検査事業	<p>①小中学生が修学旅行から帰宅時にPCR検査を行うことで、学校での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を防止する。</p> <p>②PCR検査手数料</p> <p>③【積算根拠】 小学校 5,500円×32名=176,000円 中学校 5,500円×32名=176,000円</p> <p>④小中学生、教職員</p>	281,600	200,000	<p>学校での新型コロナウイルス感染症のクラスター発生を防止のため、小中学生が修学旅行から帰宅時にPCR検査を実施</p> <p>小学生 32名、中学生 32名</p>	<p>全員の検査実施により、クラスター発生の未然防止のほか、教育活動の継続につながった。</p> <p>※検査率 100%</p>
11	交流促進センター整備事業	<p>①障害者就労施設を拡張し、密対策を図ることで新規作業や作業内容に合わせた新型コロナウイルス感染対策を行う。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 施設改修費 11,000千円</p> <p>④日之影町社会福祉協議会</p>	10,289,888	9,700,000	新型コロナウイルス感染予防のための障害者就労施設拡張に係る費用を補助	<p>障害者就労施設を拡張し、密対策を図ることで新規作業や作業内容に合わせた新型コロナウイルス感染対策を行うことができ、クラスター発生防止にもつながった。</p> <p>※利用者一人当たりの使用面積の増加 約2倍</p>

12	高齢者生活福祉センター整備事業(設計監理)	<p>①高齢者生活福祉センターの新型コロナウイルス感染対策拡張工事に伴う設計監理を行う。</p> <p>②施設改修に係る設計監理委託料</p> <p>③【積算根拠】 設計管理費 5,000千円</p> <p>④日之影町高齢者生活福祉センター</p>	3,520,000	3,100,000	新型コロナウイルス感染予防のための高齢者生活福祉センター拡張工事に係る設計管理を委託	<p>施設の拡張で利用者一人当たりの使用面積が増加し、感染防止対策が図られ、安定した活動継続が図られた。</p> <p>※利用者一人当たりの使用面積の増加 約1.5倍</p>
13	町内事業者緊急支援事業	<p>①国の事業復活支援金や宮崎県の県内事業者緊急支援金の対象とならない事業者で20%以上売上げが減少している事業者に対し支援金を交付する。</p> <p>②事業者への支援金</p> <p>③【積算根拠】 支援金 100千円×50事業者=5,000千円</p> <p>④町内事業者</p>	1,900,000	1,400,000	<p>国の事業復活支援金や宮崎県の県内事業者緊急支援金の対象とならない事業者で、令和4年1月から3月までのいずれかの月の売上高が平成31年から令和3年までのいずれかの同月の売上高と比較して20%以上減少している事業者に対し支援金を交付した。</p> <p>令和3年度までに宮崎県知事が行った食事提供施設の営業時間短縮の要請に係る協力金を受給した事業者は対象外。</p> <p>支援金支給実績 100,000円×19事業者=1,900,000円</p>	<p>事業者への聞き取りにおいて、各事業者が支援金を新型コロナウイルス感染防止対策や燃料費、事業継続資金などに活用したと回答しており、感染拡大防止及び事業継続への支援に繋がった。</p>
14	避難所感染症対策備品等整備事業	<p>①避難所において新型コロナウイルス感染症対策のため大型扇風機を配置し換気を行うことで感染症対策を行う。また、発熱した避難者の対応のため抗原検査キットや防護服等を購入するとともに、学校や放課後児童クラブでの感染対策用品を備蓄する倉庫を整備する。</p> <p>②消耗品、備品購入費、設置費</p> <p>③【積算根拠】 大型扇風機 1,150千円 防護キット 70千円 抗原検査キット 125千円 消毒液 60千円 体温計 225千円 拡声器 40千円 空気清浄機 1,500千円 パーティション 500千円 備蓄倉庫 7,000千円</p> <p>④避難所、小中学校、児童クラブ会場</p>	8,447,500	7,800,000	<p>避難所における新型コロナウイルス感染症対策のため大型扇風機、発熱した避難者の対応のため抗原検査キットや防護服等を購入。</p> <p>学校や放課後児童クラブでの感染対策用品を備蓄する倉庫を整備</p> <p>避難所用扇風機 拡声器 隔離用テント 空気清浄機 備蓄倉庫 防護服 抗原検査キット 体温計</p>	<p>災害時の避難所や児童クラブ会場等での感染症対策のために必要な扇風機等感染症対策資機材や資材保管の倉庫を整備のほか、発熱した避難者の対応のため抗原検査キットや防護服等を購入することで安全な運用ができた。</p> <p>※配置避難所等 14か所</p>
15	学校給食費助成事業	<p>①コロナ禍における物価高騰により給食費が値上がりしているなかで、子育て世帯である保護者の負担軽減を図るため、給食費の全額を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 小学校(3校) 11ヶ月分 6,450千円 中学校(1校) 11ヶ月分 4,051千円</p> <p>④小中学校</p>	9,745,500	4,900,000	<p>コロナ禍における物価高騰により給食費が値上がりしているなかで、子育て世帯である保護者の負担軽減を図るため、給食費の全額を補助を実施</p> <p>小学校(3校) 11ヶ月分 中学校(1校) 11ヶ月分</p>	<p>物価高騰による学校給食への助成を行うことで、児童生徒の影響軽減と物価高騰下における保護者への負担軽減が図られた。</p> <p>※支援実施率 100%</p>

16	住民税非課税世帯等に対する特別給付金	<p>①令和4年度住民税非課税世帯のうち住民税が課税されている者に扶養されていることにより、国の支給要件の対象とならない非課税世帯でコロナ禍における物価高騰により影響を受けている町民に対し10万円を給付する。</p> <p>②給付金</p> <p>③【積算根拠】 対象 55世帯×100千円=5,500千円</p> <p>④国の支給要件の対象とならない非課税世帯</p>	5,400,000	5,300,000	<p>国の支給要件の対象とならない非課税世帯でコロナ禍における物価高騰により影響を受けている町民に対し10万円を給付</p> <p>54世帯に給付</p>	<p>物価高騰の影響を受けているが、国の支給要件の対象とならない非課税世帯に対する給付金を給付することできめ細かな支援ができた。</p> <p>※給付率 100%</p>
17	肥料等高騰対策事業	<p>①コロナ禍において市場での計画的な販売が見込めないなか、物価高騰により家畜飼料や肥料が値上がりしている農家の負担軽減と生産意欲維持を図るため、飼料等の価格上昇分を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 家畜飼料 10千円×785頭=7,850千円 野菜等肥料(栽培面積×平均上昇額) 8,760a×1,021円=8,946千円</p> <p>④対象作物等の生産者</p>	7,943,730	7,900,000	<p>物価高騰により家畜飼料や肥料が値上がりしている農家の負担軽減と生産意欲維持を図るため飼料等の価格上昇分として、肥料は高騰分の15%、飼料は1頭当たり1万円を補助</p> <p>肥料高騰分 21名 93,730円 飼料高騰分 785頭 7,850,000円</p>	<p>物価高騰により家畜飼料や肥料が値上がりしている農家の負担軽減が図られ、生産面積の維持ができた。</p> <p>※栽培面積等維持 8,937a</p>
18	特用林産物燃油価格高騰対策事業	<p>①コロナ禍において市場での計画的な販売が見込めないなか、燃油価格高騰の影響を受けている特用林産物生産者の負担軽減と生産意欲維持を図るため、町基準値から灯油の価格上昇分を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 (平均数量×平均使用量×灯油価格高騰分) 15,709kg×2.46L×15円=579千円</p> <p>④対象作物等の生産者</p>	573,000	500,000	<p>燃油価格高騰の影響を受けている特用林産物生産者の負担軽減と生産意欲維持を図るため、町基準値から灯油の価格上昇分を補助</p> <p>対象者 延べ192人</p>	<p>燃油価格高騰により影響を受けている特用林産物生産者の負担軽減が図られ、生産者数の維持ができた。</p> <p>※生産者数の維持 127人</p>
19	温泉施設燃料費高騰対策事業	<p>①コロナ禍において安定した集客が見込めないなか、燃油価格高騰の影響を受けている温泉施設の負担軽減を図るため、町基準値から重油の価格上昇分を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 補助率3分の2以内 (購入見込×重油価格高騰分) 72,000×25円×2/3=1,200千円</p> <p>④施設運営者</p>	524,533	200,000	<p>A重油の購入価格が1ℓあたり95円を超えた場合、超えた価格分に購入量を乗じた額の3分の2を補助した。</p> <p>購入実績 4月購入分 119.0円×10,000ℓ 超過額240,000円 7月購入分 94.9円×10,000ℓ 超過額 0円 11月購入分 114.4円×8,000ℓ 超過額155,200円 12月購入分 114.4円×6,000ℓ 超過額116,400円 1月購入分 112.2円×10,000ℓ 超過額172,000円 2月購入分 112.2円×6,000ℓ 超過額103,200円 計 786,800円</p> <p>補助実績 786,800円×2/3=524,533円</p>	<p>日之影温泉駅の負担軽減につながり、利用客へのサービス内容を低下させることなく温泉営業を続けることができた。</p>

20	感染症対策資材購入事業 繰出金	<p>①入院患者発熱時の抗原検査による未然のクラスター発生防止や患者や職員等の感染対策のための消耗品等を購入する費用に対し一般会計から繰出す。</p> <p>②繰出金</p> <p>③【積算根拠】 消耗品等購入への繰出金 消毒用アルコール 115千円 抗原検査キット 1,200千円 防護・消毒用品、感染用品廃棄用品等消耗品 1,650千円 パルスオキシメーター等診療資材 1,300千円 感染用品廃棄用品 60千円</p> <p>④病院会計への繰出金</p>	4,377,598	4,300,000	<p>患者や職員等の感染対策のための消耗品等を購入する費用に対し一般会計から繰出金を支出</p> <p>アルコール消毒、抗原検査、機器等診療材料費 1,799,756円 防護具(マスクフェイスシールドほか)等消耗品費 1,685,207円 検温器、血圧計等消耗備品費 892,635円</p>	<p>消耗品等を購入する費用に対し一般会計から繰出し感染対策としての必要物品を購入をしたことで、感染マニュアルに沿った病院内のゾーニング等を実施し、新型コロナ患者、疑い患者、一般患者等を適切にトリアージを行い院内感染対策を徹底して努め健全に病院を運営することができた。</p>
21	農産物燃油価格高騰対策事業	<p>①コロナ禍において市場での計画的な販売が見込めないなか、燃油価格高騰の影響を受けている野菜等生産者の負担軽減と生産意欲維持を図るため、町基準値から灯油の価格上昇分を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 (平均使用量×平均灯油価格高騰分) 茶 9,900ℓ×17.5円≒173千円 野菜・花き・果樹・たばこ 90,300ℓ×15円≒1,355千円</p> <p>④対象作物等の生産者</p>	1,317,000	1,300,000	<p>燃油価格高騰の影響を受けている生産者の負担軽減と生産意欲維持を図るため、町基準値から灯油の価格上昇分を補助</p> <p>使用量 お茶 11,596リットル 野菜 3,859リットル たばこ 6,199リットル 花卉 26,689リットル 果樹 42,892リットル</p>	<p>燃油価格高騰により影響を受けている生産者の負担軽減が図られ、栽培面積の維持ができた。</p> <p>※栽培面積の維持 1,158a</p>
22	商品券配布事業	<p>①コロナ禍における物価高騰等による影響を受けている町民を支援し、物価高騰で売上に影響を受けている生活者の支援及び町内事業所の消費需要を喚起するため、町民一人あたり5,000円の商品券を発行(世帯主が受領)する。</p> <p>② i 商品券換金事務等に係る補助金 ii 商品券の発行・郵送事務費</p> <p>③ i 町民一人あたり5,000円 【積算根拠】 (人口×商品券額=補助金額) 3,630人×5千円=18,150千円 ii 世帯への郵送費、消耗品費、印刷費 郵送費 1,620世帯×500円=810千円 封筒 100千円 商品券封入委託費 330千円 印刷費(商品券) 350千円</p> <p>④日之影町商工会、生活者</p>	18,970,099	9,400,000	<p>令和4年9月1日の基準日に住民基本台帳に登録されている町民3,613名に対して、日之影町商工会に加盟している事業所で利用できる5,000円分の商品券を配布した。</p> <p>配布総額 5,000円×3,613名=18,065,000円 発行枚数 500円×36,130枚 換金額 500円×35,331円=17,665,500円 換金率 97.79%</p>	<p>コロナ禍における物価高騰等による影響を受けている町民の負担を軽減でき、町内事業所の消費需要を喚起できた。</p> <p>※町内消費喚起額 17,665,500円</p>

23	保健センター空調改修事業	<p>①保健センターのエアコンを換気機能付きエアコンにすることで、新型コロナウイルスワクチン接種や各種健診時の感染対策を図る。</p> <p>②施設の改修費用</p> <p>③【積算根拠】 設計委託料 1,520千円 施設の改修費 17,600千円</p> <p>④日之影町保健センター</p>	18,774,835	14,700,000	<p>新型コロナウイルスワクチン接種や各種健診時に保健センターを起因とする感染リスクの低減を図るため、部屋毎に独立した空調と換気機能を付加した空調システムに改修した。</p>	<p>全館冷房から個別冷房へ及び各部屋に換気機能を付加したことで、ワクチン接種や各種健診時の感染対策が図られた。</p> <p>※エアコン整備率 100%</p>
24	抗原検査キット等購入事業	<p>①新型コロナウイルス感染が急拡大するなかで、学校や福祉施設等でのクラスター発生を未然に防止するため、利用者や職員が使用する抗原検査キットや消毒液を配布する。</p> <p>②抗原検査キット等購入費</p> <p>③【積算根拠】 (福祉施設等) 消毒用アルコール 400千円 抗原検査キット 2,400千円 (学校) 消毒用アルコール 100千円 抗原検査キット 400千円</p> <p>④福祉施設・介護施設・小中学校</p>	2,359,580	1,440,000	<p>学校や福祉施設等でのクラスター発生を未然に防止するため、利用者や職員が使用する抗原検査キットや消毒液を配布</p>	<p>新型コロナウイルス感染が急拡大するなかで、学校や福祉施設等でのクラスター発生を未然に防止したほか、教育活動や安定的な施設運営の継続につながった。</p> <p>※用品等充足率 100%</p>
25	保育対策総合支援事業費補助金	<p>(新型コロナウイルス感染症対策支援事業)</p> <p>①保育を継続的に実施するため、保育所での新型コロナウイルス感染防止に必要な消毒液当を購入し配布を行う。</p> <p>②消耗品等購入費(現物支給)</p> <p>③【積算根拠】 消毒用アルコール 200千円 抗原検査キット 600千円</p> <p>④保育園</p>	796,180	500,000	<p>保育所での新型コロナウイルス感染防止に必要な消毒液等を購入し配布</p> <p>町内の2保育園に配布</p>	<p>消毒液等の配布により、園児や職員の新型コロナウイルス感染症の防止やクラスター発生防止につながり安定的な保育の実施につながった。</p> <p>※用品等充足率 100%</p>
26	物価高騰対策給付金	<p>①コロナ禍において市場での計画的な販売が見込めないなか出荷コスト高騰の影響を受けている農家の負担軽減と生産意欲維持を図るため、農業生産額・収入額に応じた支援金を交付する。</p> <p>②給付金</p> <p>③【積算根拠】 (対象見込×平均額) 上限230千円、下限10千円 476人×約41千円=19,516千円 追加支給 476人×10千円=4,760千円</p> <p>④農家</p>	19,800,000	19,800,000	<p>出荷コスト高騰の影響を受けている農家の負担軽減と生産意欲維持を図るため、農業生産額・収入額に応じた支援金を交付</p> <p>対象者 475人 交付者 469人</p>	<p>様々な出荷コストや生産コスト高騰により影響を受けている生産者の負担軽減が図られ、負担軽減が図られた。</p> <p>※給付率 98.7%</p>

27	福祉施設等価格高騰対策 給付金	<p>①コロナ禍において電気、ガス、燃料高騰の影響を受けている福祉施設等に施設ごとに設定した支援金を交付する。</p> <p>②給付金</p> <p>③【積算根拠】 ※施設ごとの基準額×定員(上限500千円) 児童福祉施設 2,000円×120人=240千円 デイサービス 上限額500千円 老人ホーム 3,300円×54人=178千円 介護施設① 4,500円×9人=41千円 介護施設② 上限額500千円 介護施設③ 上限500千円 介護施設④ 5,600円×9人=51千円</p> <p>④福祉施設等</p>	1,459,300	1,300,000	<p>電気、ガス、燃料高騰の影響を受けている福祉施設等に施設ごとに設定した支援金を交付</p> <p>児童福祉施設 181,000円 介護施設 600,100円 老人ホーム 178,200円 デイサービス 500,000円</p>	<p>電気、ガス、燃料高騰の影響を受けている福祉施設等に施設ごとに支援金を交付したことで、利用者へ継続的なサービスの提供が行えた。</p> <p>※給付率 100%</p>
28	電力等価格高騰緊急支援 給付金	<p>①令和4年度住民税非課税世帯のうち住民税が課税されている者に扶養されていることにより、国の支給要件の対象とならない非課税世帯でコロナ禍における電気等価格高騰により影響を受けている町民に対し5万円を給付する。</p> <p>②給付金</p> <p>③【積算根拠】 対象 60世帯×50千円=3,000千円</p> <p>④国の支給要件の対象とならない非課税世帯</p>	2,600,000	2,500,000	<p>国の支給要件の対象とならない非課税世帯でコロナ禍における電気等価格高騰により影響を受けている町民に対し5万円を給付</p> <p>52世帯に給付</p>	<p>電気等価格高騰の影響を受けているが、国の支給要件の対象とならない非課税世帯に対する給付金を給付することできめ細かな支援ができた。</p> <p>※給付率 100%</p>
29	町内事業者光熱費高騰対策 支援事業	<p>①コロナ禍において電気、ガス高騰の影響を受けている商工会加盟又は加盟予定の町内事業者に令和4年度の年間見込み額と令和2年度の年間費用と比較し増加分の2分の1を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 平均上昇額 25千円×126事業者×1/2=1,575千円</p> <p>④町内事業者</p>	1,921,000	1,320,000	<p>令和4年4月から令和4年8月までの電気・ガス料金の平均額の12倍の額から令和2年4月から令和3年3月までの電気・ガス料金を引いた額の1/2を補助。上限30万円。 (素材生産業及び一般土木建築工事業は対象外。)</p> <p>支援金支給実績 29事業所 1,921,000円</p>	<p>事業所の光熱費の負担軽減を図ることができ、事業継続への支援につながった。</p>
30	タクシー事業者等燃料価格 高騰対策支援事業	<p>①コロナ禍において燃料高騰の影響を受けているタクシー、貸切バス事業者に燃料費上昇分の2分の1を補助する。</p> <p>②補助金</p> <p>③【積算根拠】 タクシー事業者 45千円×12月=540千円 貸切バス事業者 9千円×12月=108千円</p> <p>④町内事業者</p>	404,000	400,000	<p>燃料高騰の影響を受けているタクシー、貸切バス事業者に燃料費上昇分の2分の1を補助</p> <p>タクシー事業者 375千円 貸切バス事業者 29千円</p>	<p>燃料高騰の影響を受けている交通事業に補助金を交付したことで、町内の公共交通の維持が行えた。</p> <p>※補助金交付率 100%</p>

31	在宅等勤務体制整備事業	<p>①コロナ禍において、濃厚接触時等による職員の在宅勤務や外出先での業務実施のためノートパソコン等を導入し、安定した行政サービスの提供とテレワーク環境を整備する。</p> <p>②備品購入費</p> <p>③【積算根拠】 ノートパソコン（10台分） 2,145千円 タブレット(3台分) 1,027千円</p> <p>④町</p>	3,171,300	2,900,000	<p>濃厚接触時等による職員の在宅勤務や外出先での業務実施のためノートパソコン等を導入し、安定した行政サービスの提供とテレワーク環境を整備</p> <p>ノートパソコン 10台 2,145,000円 タブレット 3台 1,026,300円</p>	<p>自治体テレワークシステムを利用し、テレワーク環境(在宅や外出先)を整備したことで、安定的な行政運営が行える体制整備が図られた。</p> <p>※充足率 100%</p>
32	学校感染症対策事業	<p>①学校での新型コロナウイルス感染症対策のため、感染症対策資材を購入する。</p> <p>②消毒液等購入費用</p> <p>③【積算根拠】 アルコールディスペンサー 45千円 パルスオキシメーター等備品 167千円 給食室トイレ手洗い場自動水栓 170千円</p> <p>④小中学校</p>	369,870	307,000	<p>学校教育活動継続、感染症対策に必要な消耗品、備品等の購入と自動水栓の整備</p> <p>宮水小学校、高巣野小学校、日之影小学校、日之影中学校</p>	<p>各小中学校の感染症対策や学校教育活動継続に必要な消耗品等を購入し、活用することにより、児童生徒や教職員の感染症対策、教育活動継続につながった。</p> <p>※配備学校数 4</p>
33	物価高騰対策給付金	<p>①コロナ禍において市場での計画的な販売が見込めないなか出荷コスト高騰の影響を受けている農家の負担軽減と生産意欲維持を図るため、農業生産額・収入額に応じた支援金を交付する。</p> <p>②給付金</p> <p>③【積算根拠】 (対象見込×平均額) 上限230千円、下限10千円 476人×約41千円=19,516千円 追加支給 476人×10千円=4,760千円</p> <p>④農家</p>	4,170,000	3,704,000	<p>出荷コスト高騰の影響を受けている農家の負担軽減と生産意欲維持を図るため、農業生産額・収入額に応じた支援金を交付</p> <p>対象者 475人 交付者 469人</p>	<p>支援金により、様々な出荷コストや生産コスト高騰により影響を受けている生産者の負担軽減が図られた。</p> <p>※給付率 98.7%</p>

182,190,921 145,607,000

2. 令和4年度実績についての効果検証

(1) 検証方法

日之影町議会決算審査特別委員会

日時／令和5年9月13日(水) 午後2時10分～3時45分

場所／日之影町役場議場

徴収された意見／特になし

(2) 検証結果

以上の結果から令和4年度の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業については、交付金に対する事業効果について、「十分有効であった」とした。